

かいご
介護日本語能力テスト

2025年7月検定

- ・ 会話と ^{ひょうげん}表現
- ・ リーディング

【解答時間】 70 分 / 全 40 問

試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。

Do not open this question booklet until told to do so.

ひょうげん
会話と表現・リーディング

[70分]

ひょうげん 会話と表現

問題1

() に入ることばとして一番よいものを、①・②・③・④の中から一つ選んでください。

1 浴室へあんないする場面

介護職員：山田さん、こちらにどうぞ。

山田さん：うん。

介護職員：お風呂の床はすべりやすいので、()。

山田さん：ありがとう。

- ① 早く歩いてください
- ② 気をつけてください
- ③ ご気分はいかがですか
- ④ 自分でやってください

2 体調を確認する場面

介護職員：森田さん、おはようございます。ご気分はいかがですか。

森田さん：おはよう。何だか、あたまが痛くて、体が熱いのよ……。

介護職員：それは心配ですね、ちょっと()。

森田さん：ええ、お願いね。

- ① もう一度寝ましょうか
- ② 熱があるはずですよ
- ③ 温めてみてください
- ④ 熱を測ってみてもよろしいですか

3 写真を見る場面

介護職員：鈴木さん、何をご覧になっているんですか。

鈴木さん：昔、家族で撮った写真よ。きのう、娘が持ってきてくれたの。

介護職員：()。

鈴木さん：もちろん。はい、どうぞ。

- ① 見せていただいてもよろしいですか
- ② 見せたほうがいいですよ
- ③ ちょうど見るところです
- ④ いっしょに見てもいいですよ

4 食事の場面

西田さん：ふう……ごちそうさま。

介護職員：西田さん、あまり召し上がっていませんね。()。

西田さん：うん……何だか、お腹の調子がよくないんだよ。

介護職員：そうですか……それは心配です。

- ① 悪いですよ
- ② どうしましたか
- ③ 食べたほうがいいですよ
- ④ もう食べたんですか

5 入れ歯を外す場面

介護職員：では白木さん、ご自分で入れ歯を外して、このケースの中に()。

白木さん：うん……。……はい。

介護職員：ありがとうございます。洗っておきますね。

- ① 入れないようにしてください
- ② 入れさせてください
- ③ 入れなさい
- ④ 入れていただけますか

問題3

エリナさんの話を読んで、【 1 】から【 5 】の中に入ることばとして一番よいものを、①・②・③・④から一つ選んでください。

介護職エリナさんにインタビュー

Q. 仕事はどうですか？

仕事を始めたばかりのときは、【 1 】日本語で会話ができなくて、毎日大変でした。今は少しずつ仕事に慣れて、会話もできるようになったので、仕事が楽しいです。

Q. 仕事でいちばんうれしいことは何ですか。

利用者さんに「ありがとう」「がんばってるね」と【 2 】ことです。みなさんが笑顔で話してくださると、わたしもほんとうにうれしい気持ちになります。

Q. 目標は何ですか？

まず、日本語の勉強をがんばります！リーダーの指示を【 3-a 】、利用者さんと【 3-b 】することはだんだんできるようになりましたから、今度はいろいろな書類が【 4 】なりたいです。仕事が終わって、家に帰って、それから勉強するのは【 5 】、仕事のために一生懸命がんばります！

11 : 【 1 】

- ① なかなか ② せっかく ③ ますます ④ きっと

12 : 【 2 】

- ① 言わせた ② 言おうとした ③ 言ってもらえる ④ 言いそうな

13 : 【 3 】

- ① a 聞いて／
b 話し ② a 聞く／
b 話す ③ a 聞くか／
b 話すか ④ a 聞いたり／
b 話したり

14 : 【 4 】

- ① 読むように ② 読めるように ③ 読むために ④ 読まれるように

15 : 【 5 】

- ① 大変だったら ② 大変ですが ③ 大変なので ④ 大変になる
そうですが

リーディング

問題4

つぎの案内ポスターを読んで、質問に答えてください。答えは①、②、③、④の中から一番よいものを一つ選んでください。

【特別養護老人ホーム内の案内ポスター】

面会にいらっしゃったみなさまへ

ちやくよう きょう
マスク着用にご協力ください

介護福祉施設には、高齢の方や病気が重くなるリスクが高い方が多くいらっしゃいます。インフルエンザなどの感染症予防のために、次の3つについて、ご協力をお願いいたします。

- マスクを着けてください。
- 手のアルコール消毒と、うがいをしてください。
- 入口で熱を測り、面会記録用紙にお名前と体温をお書きください。

マスクを持って来られなかった方、熱が37.5℃以上の方は受付にお声がけください。また、入所されている利用者様へ食べ物や飲み物を渡したい方は、渡す前に必ず現場の職員にお声がけください。(利用者様の体調や嘔下状態が悪い場合はさし上げることができませんので、ご注意ください。)

特別養護老人ホームわかば
施設長

16 : この案内を書いた人と見る人は、それぞれだれですか。

- ① 書いた人：受付の人 見る人：利用者
- ② 書いた人：看護師 見る人：介護職員
- ③ 書いた人：介護職員 見る人：施設長
- ④ 書いた人：施設長 見る人：面会に来た人

17 : この案内を見た人がしなくてもいいことはどれですか。

- ① 手を消毒して、うがいをすること。
- ② マスクを着けること。
- ③ 施設の入り口で熱を測ること。
- ④ 面会の用紙に自分の名前と住所を書くこと。

18 : マスクを持たないで施設に来た場合、どうしたらいいですか。

- ① 家へ帰らなければならない。
- ② 医師に相談しなければならない。
- ③ 受付でマスクを忘れてしまったと言う。
- ④ 何もしなくていい。

19 : 施設に入所している利用者に食べ物を渡したい人は、どうしたらいいですか。

- ① 施設の厨房へ持って行く。
- ② 現場の介護職員に聞いて、渡してもいいかどうか確認する。
- ③ 食べ物や飲み物を利用者に渡してはいけない。
- ④ 利用者の部屋か食堂でいっしょに食べる。

20 : この案内に書いてあるいろいろな注意の目的は何ですか。

- ① 利用者の家族や知り合いが施設にたくさん来るようにするため。
- ② 介護職員が利用者の家族と会わないようにするため。
- ③ 利用者がインフルエンザなどの病気に感染しないようにするため。
- ④ 施設長が病気にならないようにするため。

問題5

つぎのポスターを読んで質問に答えてください。答えは①・②・③・④の中から一番よいものを一つ選んでください。

**しょうかい
仕事紹介**

かいごしせつ かいごしつ
介護施設には介護職のほかにも、いろいろな仕事を
している職員がいます。
どんな仕事をしているか紹介します！

ケアマネージャー

利用者様が生活しやすくなるように手伝える仕事です。どんなサービスが必要かを考えて、ケアプランを作ります。利用者様とご家族と話しながら、困っていることに対応します。

**かんりえいようし
管理栄養士**

食べ物や栄養についてアドバイスをする仕事です。利用者様が健康に生活できるように、食事を管理しています。病気がある人に合った食事や、嚥下の状態から食べやすい食事を考えます。

**かんごし
看護師**

病気やけがをした方を助ける仕事です。医師と一しょに利用者様の体を見守り必要なケアをします。薬の管理をしたり健康状態を確認したりしながら、みなさんが元気になるように手伝います。

**せいかつそうだんいん
生活相談員**

利用者様やご家族が心配していること、生活の問題、施設への意見などの話を聞いて、さらに良いサービスが行えるように考えます。また、これから施設を利用したい方の相談にも対応します。

**さぎょうりようほうし
作業療法士**

けがや病気で体が動きにくくなった方のために、日常生活動作の練習（リハビリテーション）をして、生活が楽になるように手伝える仕事です。利用者様が自分でできることを増やしていきます。

21 : ケアマネージャーの仕事について、正しいものはどれですか。

- ① 利用者本人と家族と相談しながら必要なサービスを考え、ケアプランを作る。
- ② 病気やけがをした利用者のリハビリテーションをする。
- ③ 利用者が好きな食べ物を調べて料理を作る。
- ④ 利用者の病気やけがを検査して、治療方法を定める。

22 : 管理栄養士の仕事について、正しくないものはどれですか。

- ① 利用者が健康になる食事を考え、管理する。
- ② 利用者が嫌いな食べ物を食べさせる。
- ③ 病気がある人に合った食事を考える。
- ④ 利用者の嚥下状態を観察し、食べやすい食事を考える。

23 : 生活相談員の仕事について、正しいものはどれですか。

- ① 利用者や家族が生活で困っていることや悩んでいることについて話を聞く。
- ② 利用者にはリハビリテーションが必要かどうかを決める。
- ③ 利用者や家族からの話を聞いて、ケアプランを作る。
- ④ 施設の入所やサービスの利用についての相談には対応しない。

24 : 看護師と作業療法士の仕事について、正しいものはどれですか。

- ① 看護師と作業療法士は利用者に必要なケアを考えるが、指示しか行わない。
- ② 作業療法士は利用者の食事を作る。
- ③ 看護師も作業療法士もどちらも、利用者の生活がよくなるように手伝う。
- ④ 看護師は利用者の薬を管理するが、健康状態は特に確認しない。

25 : これから介護施設のサービスを利用しようと考えている人は、まずだれに相談する
といいですか。

- ① 看護師
- ② 生活相談員
- ③ 管理栄養士
- ④ 作業療法士

問題6

つぎの報告書を読んで、質問に答えてください。答えは①・②・③・④の中から一番よいものを一つ選んでください。

ヒヤリハット 事故 報告書

報告者氏名	アグス エマ	所属	ショートステイ
利用者氏名	木村 辰男 様 (男性)	利用者 生年月日	昭和20年 4月 18日 生まれ
発生日時	2025年 5月 27日 (火) 9:30頃	発生場所	脱衣所
利用者情報	介護度：要介護3 歩行にふらつきがあるので、長い移動には車いすを使用する。ゆっくりと立ち上がり、何かにつかまれば、立位の保持ができる。		
内容	入浴の時間になり、木村様を脱衣所へ誘導する。ズボンを脱ぐために立っていただくよう声をかけたとき、木村様が顔を下に向けたまま立ったため、かけていためがねが下に落ちてそれを踏んでしまわれた。めがねは壊れてしまった。		
経緯と対応	木村様がめがねを踏まれたあと、すぐに足の裏を確認したところ、傷や出血は見られなかった。めがねについては「めがねはもう一つあるから大丈夫だよ」とおっしゃるが、そのめがねは日常的に使い慣れていたものだった。10:30頃、ご家族に電話で報告する。「父(本人)が大丈夫と言うなら、大丈夫です」と話される。		
原因	更衣を始める前にめがねを外すように声をかけなかったため。木村様が立ち上がろうとして少し下を向いたときにめがねが落ち、踏んでしまわれた。		
今後の予防策	ユニット内で今回の事故の情報を共有する。めがねをかけた方が脱衣をするときは、必ずめがねを外していただくことを職員で確認した。脱衣所だけでなく、居室で更衣をする場合も先にめがねを外すように声かけを行うようにする。		

26 : 利用者の木村さんについて、正しいものはどれですか。

- ① ふらふらしないで、しっかりと自分で歩くことができる。
- ② 近い場所へも遠い場所へも車いすを使って移動する。
- ③ 自分で立ったり座ったりすることができない。
- ④ 何かにつかまれば、立位をとることができる。

27 : 木村さんのめがねはいつ落ちましたか。

- ① 介護職員が木村さんに入浴の声かけをしたとき
- ② 木村さんがズボンを脱いだとき
- ③ 木村さんが車いすから立ったとき
- ④ 木村さんが浴室へ入ったとき

28 : 木村さんがめがねを踏んだ後について、正しいものはどれですか。

- ① めがねは壊れなかった。
- ② めがねを踏んだが、足の裏にけがはなかった。
- ③ めがねが壊れたので、木村さんはとても怒った。
- ④ 木村さんは10時半に家族に電話して、めがねが壊れたと話した。

29 : この事故の原因について、正しいものはどれですか。

- ① 木村さんを脱衣所へ誘導したから
- ② 木村さんが移動するのに車いすを使ったから
- ③ 木村さんが居室で服を脱がなかったから
- ④ めがねを外さないで着替えを始めてしまったから

30 : めがねをかけた方への介助で今後注意することは何ですか。

- ① 脱衣の前に必ずめがねを外しておくこと
- ② 脱衣所へ誘導するときは、絶対に車いすを使って移動すること
- ③ めがねを二つ用意してもらいようお願いすること
- ④ 入浴のときは居室で服を脱いでから脱衣所へ誘導すること

問題7

つぎのアセスメントシートを読んで、質問に答えてください。答えは①・②・③・④の中から一番よいもの一つを選んでください。

アセスメントシート

フリガナ	ヨシダ ウメコ	性別	生年月日	介護度
氏名	吉田 うめ子	女	明治 大正 昭和 17年 9月 6日 (81歳)	1

	ADLの状況	注意など
移動	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守り <input checked="" type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助 <input type="checkbox"/> 杖 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input checked="" type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> シルバーカー	自走式車いすで3メートルくらいゆっくりと移動することができる。
移乗	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守り <input checked="" type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	右側に支えが必要
寝返り	<input type="checkbox"/> 自立 <input checked="" type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	ベッド柵につかまればできる (左側臥位)
麻痺	<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> 右上肢 <input type="checkbox"/> 左上肢 <input checked="" type="checkbox"/> 右下肢 <input type="checkbox"/> 左下肢	
排泄	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守り <input checked="" type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	リハビリパンツ使用 ズボンをおろすときに介助が必要
入浴	<input checked="" type="checkbox"/> 一般浴 <input type="checkbox"/> 機械浴 <input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守り <input checked="" type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	シャワーチェア使用 健側上肢は介助が必要
更衣	<input type="checkbox"/> 自立 <input type="checkbox"/> 見守り <input checked="" type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	服の小さなボタンを閉めたり、ファスナーを閉めたりするときに、ときどき介助が必要
食事動作	<input type="checkbox"/> 自立 <input checked="" type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	
食事	主食 <input checked="" type="checkbox"/> ご飯 <input type="checkbox"/> 五分粥 <input type="checkbox"/> 全粥 <input type="checkbox"/> ミキサー 副食 <input type="checkbox"/> 常食 <input checked="" type="checkbox"/> 一口大 <input type="checkbox"/> 刻み <input type="checkbox"/> ミキサー 水分とろみ <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	卵アレルギーあり
口腔ケア	<input type="checkbox"/> 自立 <input checked="" type="checkbox"/> 見守り <input type="checkbox"/> 一部介助 <input type="checkbox"/> 全介助	部分義歯あり
視力	めがねの使用 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり	
聴力	補聴器の使用 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり	外した補聴器を服のポケットに入れることが多いので注意する

記入日：令和7年1月29日

31 : 吉田さんの移動・移乗介助について、正しいものはどれですか。

- ① 移動や移乗は自立しているので、職員は何も手伝わない。
- ② 車いすへの移乗は自分でできるが、移動は職員がすべて介助する。
- ③ 移乗は一部介助が必要だが、ゆっくりと車いすで自走することができる。
- ④ 移動や移乗をするときは介護職員がすべて介助しなければならない。

32 : 吉田さんの排泄介助について、正しいものはどれですか。

- ① リハビリテーションをするときはおむつを使用する。
- ② 下着を履いてトイレをするので、職員は介助をしなくてもよい。
- ③ おむつを使用するので、排泄介助はすべて居室で行う。
- ④ トイレを使用するが、ズボンをおろすときに職員の介助が必要である。

33 : 吉田さんの入浴介助について、正しいものはどれですか。

- ① シャワーチェアに座って自分で体を洗えるが、左腕などは職員が洗う。
- ② 車いすに乗ってシャワーを浴び、洗身は職員がすべて行う。
- ③ ストレッチャーに乗って寝たまま入浴する。
- ④ 入浴はすべて自立しているので、職員はタオルのみ準備すればよい。

34 : 吉田さんの食事について、正しいものはどれですか。

- ① ご飯が好きではないので、いつもお粥を食べている。
- ② 卵を使った料理を食べることができない。
- ③ 食べやすいようにおかずがとても細かく切られている。
- ④ お茶やスープを飲むとき、とろみをつけて飲みやすくしなければならない。

35 : 吉田さんの介護について、注意しなければならないことは何ですか。

- ① 服のボタンを閉めることがまったくできないので、必ず職員が行うこと
- ② 総入れ歯なので、食事の前に義歯をつけているかよく確認すること
- ③ 自分で寝返りができないので、毎晩職員が体位交換すること
- ④ 服を洗濯する前に、ポケットに補聴器が入っていないかどうか確認すること

問題8

つぎの行事計画書を読んで、質問に答えてください。答えは①・②・③・④の中から一

ばん番よいものを一つ選んでください。

行事計画書	作成日：令和7年6月23日（月）
	作成者：レティフォン

【行事名】「みんなで作ろう！願いの天の川」

【日時】令和7年7月7日（月）午後2時～4時

【場所】デイサービス内

【目的】
職員と七夕飾りを作る作業をしながら、利用者に季節の行事を楽しんでいただく。手や指を使って作業すると、手指の運動ができて、利用者のリハビリテーションに役立つ。また、利用者と職員のコミュニケーションが増え、今後の支援にも効果があると考えられる。

【内容】

- ① まず、折り紙を使って、職員と利用者がいっしょに七夕の飾りを作る。
- ② つぎに、5cm×15cmの紙にペンで目標ややってみたいことなど、願い事を書いていただく。
- ③ 飾りと②の紙をデイサービスの食堂の壁に貼る。
- ④ 最後に完成を祝って、おやつとお茶を召し上がっていただく。

【準備するもの】

- ・折り紙、セロハンテープ、のり、はさみ、ペン

【買うもの】

- ・折り紙100枚、のり4本、ペン20本を7月2日（水）までに買う。
- ・予算2000円

【注意すること】

はさみを使用するので、利用者がけがをしないように注意する。

36 : この行事が行われるのはいつですか。

- ① 5月15日(木)の12時から14時まで
- ② 6月23日(月)の14時から16時まで
- ③ 7月2日(水)の12時から14時まで
- ④ 7月7日(月)の14時から16時まで

37 : 行事の目的^{もくてき}について、正しくないものはどれですか。

- ① 利用者^{りようしや}に季節感^{きせつかん}を楽しんでもらうため
- ② 職員^{しよくいん}が楽しく遊ぶ^{あそ}ため
- ③ 利用者^{りようしや}が手指^{てゆび}を動かす運動^{うんどう}をするため
- ④ 利用者^{りようしや}と職員^{しよくいん}とのコミュニケーション^{コミュニケーション}を増やす^ふため

38 : この行事の内容^{ないよう}について、正しいものはどれですか。

- ① 作った飾り^{かざり}は利用者^{りようしや}が家へ持って帰り、家の壁^{かべ}に貼る^は。
- ② 利用者^{りようしや}は小さい紙^{かみ}に自分の名前^{なまえ}と住所^{じゅうしょ}を書く。
- ③ 利用者^{りようしや}の家族^{さんか}も参加^{さんか}しなければならない。
- ④ 飾る作業^{かざり}が終わったら、利用者^{りようしや}におやつ^{おやつ}が配膳^{はいぜん}される。

39 : 職員^{しよくいん}が5日前^{じゅうんぴ}までに準備^{じゅんび}しなければならないことは何ですか。

- ① お折り紙^{おがみ}、のり、ペン^{ペン}を買っておくこと
- ② ペン^{ペン}20本^{20本}を利用者^{りようしや}に渡^{わた}しておくこと
- ③ お折り紙^{おがみ}で飾り^{かざり}を100個^{100個}作^こっておくこと
- ④ 職員^{しよくいん}全員^{ぜんいん}から2000円^{2000円}をもらっておくこと

40 : この行事で職員^{しよくいん}が注意^{ちゅうい}することは何ですか。

- ① 利用者^{りようしや}が飾り^{かざり}の作り方^{おぼ}を覚え^{おぼ}られるように教^{おぼ}えること
- ② はさみ^{はさみ}を使って作業^{さくぎょう}するので、利用者^{りようしや}がけが^{けが}をしないように見守^{みまも}ること
- ③ 利用者^{りようしや}のリハビリテーション^{リハビリテーション}のため、職員^{しよくいん}は作業^{さくぎょう}を手伝^{てつだ}わないこと
- ④ 飾る作業^{かざり}が終わったら、利用者^{りようしや}に早く帰^{かえ}ってもらうこと